

2023(令和5)年度 マンション維持修繕技術専門課程研修 案内書

本研修の講義について

本研修では、マンション建物・設備等の維持修繕について、実務経験豊富な講師による講義と、実際にマンションで行われた大規模修繕工事の流れに沿って、劣化調査診断及び各種修繕工事の施工方法等について講義を行います。今年度のプログラムは、新たに発行される「マンション維持修繕技術ハンドブック 第6版」に則したものに改編しております。

管理組合等の委託に基づく建物・設備等にかかる実務に役立てていただけるほか、当協会認定資格である「マンション維持修繕技術者」の試験*の受験資格の取得や受験に向けた知識の補完・整理等にも、本研修を活用いただけます。

なお、「マンション維持修繕技術ハンドブック(第6版)」(令和5年2月下旬発行予定 編者：一般社団法人マンション管理業協会 発行者：株式会社オーム社)を本研修の主要テキストに使用しますので、是非この機会に利用ください。

本研修受講対象者

- ・マンション管理に従事する方（フロント等事務系、建築技術系共に対象）
- ・マンションの建物及び設備の修繕に従事する方（長期修繕計画書の作成、計画修繕工事・大規模修繕工事の提案、劣化調査診断、設計・監理等）
- ・当協会認定資格「マンション維持修繕技術者試験」*の受験予定者で、本研修の受講により受験資格を得る方、受験に向けて知識の確認や補完をしたい方

昨年度の開催実績

東京会場にて参集、または自宅学習DVDにて、約179名の方が受講されました。

※「マンション維持修繕技術者試験」の受験資格、試験実施概要及び受験申込方法については、後日当協会ホームページにて公表いたします。

本研修問い合わせ窓口

一般社団法人 マンション管理業協会 試験研修部（専門課程研修係）
TEL 03-3500-2720（平日 月～金：9～17時）
FAX 03-3500-1261
メール ijishiken@kanrikyo.or.jp
メールでのお問い合わせは、返信に時間をいただく場合があります。

問合せ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-13-3 2階
一般社団法人 マンション管理業協会 専門課程研修係

1. 実施要領

本研修の受講にて「マンション維持修繕技術者試験」の受験資格を得る場合は、2日間の全講義を必ず受講してください。 ※受付開始3月8日10時00分、申込締切は下記期日の各日16時30分

1) 東京の会場にて参集しての参加。 ※2日間の出席で受験資格を取得可能

開催地※1	開催日時※2 (全2日間)	定員	会場・所在地	申込締切日
東京	4/13(木) 9:20~18:00 4/14(金) 9:20~18:00	80	浜離宮建設プラザ 10階大会議室 東京都中央区築地5-5-12 浜離宮建設プラザ10階	3/28(火)

※1 東京以外では、会場に参集しての開催はございません。

※2 定員の残数については、当協会までお問い合わせください。 **★先着順、定員になり次第受付終了。**

2) 自宅での個別学習にての参加。 ※受験資格の取得には、修了考査の基準点到達が必要。

自宅学習		申込締切日
受講方法	① 申込後、 <u>4月下旬</u> をめどに教材を資料等送付先へ発送。	4/7(金)
	② 教材を利用のうえ、指定URLにアクセスし各自で学習。	終了考査 提出期限
	③ 提出締切日までに、修了考査を返送し、基準点に達すれば受講終了。	5/31(水)

※3 自宅学習には、会場放映DVDの映像、会場限定講演の内容はございませんので御了承ください。

※4 修了考査の基準点は、正解率6割。 5月31日(水)までに必着

【本研修のテキストについて】

- ・テキストは、昨年改訂しました「マンション維持修繕技術ハンドブック第6版」(令和5年2月下旬発売予定 編者：当協会 発行者：株式会社オーム社)になります。第5版(令和元年9月発行)との新旧対照資料はございませんので、予めご了承くださいますようお願いいたします。
- ・会場販売はいたしませんので、希望者は受講申込時にお申込みください。
★「テキスト必要」でお申し込みの方へのお渡しは、会場受講の方は1日目の受付時、自宅学習の方は上記教材に同封にての対応となります。
- ・テキストは書店でも販売しております(定価10,000円+消費税)。

2. 申込方法【当協会HPよりインターネットにて受付】

受講料の振込明細等の画像データを御準備いただき、インターネットにてお申込み下さい。

申込ページURL <https://business.form-mailer.jp/lp/8cc7a03d190795>

QRコード→



【画像データ化して提出する書類について】

① 振込明細等(ATM、金融機関窓口又はネットバンキング) ※振込先は次ページ参照

- ・金融機関窓口・ATM振込：振込明細等を利用
- ・ネットバンキング：振込完了日(予約時点は不可)以降の利用明細書

② 会員会社に勤務の証明

- ・名刺 ※会員料金を選択されても添付が無い場合は、一般料金となります。

※会場受講が定員に達した場合は、申込受領後速やかに連絡を差し上げます。

【問合せ先】 一般社団法人 マンション管理業協会 試験研修部 専門課程研修係

TEL：03-3500-2720 FAX：03-3500-1261 メール：ijishiken@kanrikyo.or.jp

3. 受講料等(税込) ※テキスト要否により金額が異なります。

受講料等	① (協会)会員※	② (協会)非会員
受講料のみ (当日テキスト持参の方)	14,300円/名	17,600円/名
受講料 + テキスト代	25,300円/名	28,600円/名

振込手数料は申込者にて負担願います。

※ 勤務先が当協会会員である方は、個人での申込みであっても①の費用になります。
 会員かどうかの確認は当協会ホームページ(「マンション管理業協会」で検索の上、トップページの下部「協会会員一覧」をクリック)にて確認ください。

「協会会員一覧」⇒ <http://www.kanrikyo.or.jp/cgi-bin/memsearch/memsearch.cgi>

振込先：三井住友銀行 東京公務部(店番号096) 普通預金 0163293

口座名義：一般社団法人マンション管理業協会 修繕専門課程研修口

【振込人名義について】

- ・個人申込：受講者氏名(会社名等は氏名の後に併記可)
- ・複数名申込：社名(全社一括でない場合は支店名又は部署名等を併記可)

→個別でHPにお申込みいただき、2①の画像データは人数分合計の確認できる同一のものを都度添付ください。

【領収書(受領書)について】 ※本研修受講料等の領収書(受領書)は発行していません。

各金融機関が窓口またはATMで発行する振込明細等の原本は、税法上「領収書」として有効です。そのため、申込書には写しの添付を可としておりますので、勤務先にて受講料領収書を要する場合は、振込明細等の原本を領収書として利用ください。

また、ネットバンキングは、振込完了日以降の日付が記載された利用明細書が「領収書」として有効です。

4. 申込後のキャンセルと欠席について

申込後のキャンセルによる受講料等の返金はお受けできませんので予め御了承ください。申込書到着時点で定員に達し受講不可である場合は、受講料等の返金手続きを御案内します。当日欠席される方には、申込みされたテキスト及び講義資料等配布物を送付可能ですので、事前にお申出ください(送料は申込者負担でお願いいたします)。

※新型コロナウイルスの影響等のため、申込者数が最小開催数に達しない、又は感染状況が拡大し開催が困難な場合は中止となる可能性があります。この場合、受講料は返金させていただきます。

5. 受講票 ※自宅学習の選択の場合は無し。

東京会場の申込締切日以降、開催日1週間前までにPDF形式にて送信いたします。

こちらのデータをプリントアウトまたは、表示できる状態にして会場へお越しください。

6. 修了証

東京会場での受講を選択の場合は、講義2日目に会場にて配布。

自宅学習を選択の場合は、修了考査に合格された方へメール送信。※送信予定日6月5日。

7. 個人情報の取扱い

本研修において得た受講申込者の個人情報につきましては、本研修会の実施に関わる業務以外には使用いたしません。

8. 講義科目・講義内容

講師による講義(講義1～11)によって、調査診断や大規模修繕工事の基本となる知識を学習する内容となります。

講義ごとに講師が異なります。東京会場の講師による講義はライブ講義となります。

自宅学習用の映像は、会場講義を撮影、編集したものととなります。

※会場限定講義は、自宅学習を選択された場合、映像の配信・資料の送付はありませんのでご注意ください。

1 日目	講 義 科 目	主 な 講 義 内 容
講義1	第1章 マンション概論 第2章 マンションの維持保全	マンションの普及の変遷 / マンションの構造形式 修繕等とマンション標準管理規約 / 法定点検・報告 / 長期修繕計画
講義2	第3章 マンションの維持修繕知識 【建築編】	コンクリート / 外装仕上げ(タイル) / 付帯金物類 基礎・外構・内装 / 修繕時の改良工事
講義3	第3章 マンションの維持修繕知識 【建築編】	外装仕上げ(塗装)
講義4		防水 / シーリング
講義5	マンション管理適正評価制度について	マンション管理適正評価制度について
会場 限定 講義	《テキスト外》 東京会場限定	ハンドブック第6版の改定 / 最近の試験の受験状況

会場限定講義は、会場参加の場合も資料の配布はございませんので、御了承下さい。

2 日目	講 義 科 目	主 な 講 義 内 容
講義6	第5章 法律関係	マンション維持修繕関係法令
講義7	第3章 マンションの維持修繕知識 【建築編】	建具・手すり
講義8	第4章 マンションの維持修繕知識 【設備編】	給水・給湯設備 / 排水・通気設備
講義9		ガス設備 / 消火設備 / 換気設備
講義10		排水管清掃
講義11		電気設備

※講義科目はテキストの章番号・タイトルで記載しています。

※時間割の詳細は研修初日に御案内いたします。なお、上記の講義の順番に変更が生じる場合があります。

※午前の講義終了後に昼食休憩を設けます。昼食は各自でお取りください。その他、休憩を適宜設けます。

※講義の内容は、変更となる場合があります。

以 上